

離島周辺における洋上風力発電基礎調査業務委託に係るプロポーザル審査基準

1. 審査方法

- (1) 各委員は、提案書及び見積書の内容について、下記の基準に基づき事業者ごとに2段階から5段階で評価を行う。評価点の満点は100点とする。
- (2) 委員ごとに、評価点の合計が高い事業者順に1位、2位…と順位をつける。同点の場合は上位の順位で同順位とする。
- (3) (2)の順位結果を順位点に換算（1位＝5点、2位＝4点、3位＝3点、4位＝2点、5位＝1点、6位以下は0点）し、全委員の順位点の合計が最も高い者を最優秀提案者として選定する。
- ・ただし、全委員の評価点の平均が60点（6割）未満である場合は、最優秀提案者として選定しない。
 - ・順位点の合計が同点の場合は、全委員の評価点の合計が高い事業者を上位とする。
 - ・順位点の合計及び全委員の評価点の合計が同点の場合は、全委員の協議により決定する。

2. 評価項目

評価項目	評価事項	評価のポイント	配点	評価点
1. 業務実績等	認証取得状況	外部団体からの認証ISO9001及びISO14001を取得しているか。	3	両方取得している 3点 片方取得している 1点 取得していない 0点
		セキュリティに関する資格は取得しているか。（ISO27001（ISMS）及びPマーク（プライバシーマーク）など）	2	両方取得している 2点 片方取得している 1点 取得していない 0点
	業務実績	過去5年以内に国又は地方公共団体が発注する類似業務の実績があるか。	3	3件以上 3点 2件 2点 1件 1点 0件 0点
		過去5年以内に国や地方自治体の一般海域利用に関する検討会への参加があるか。	2	2件以上 2点 1件 1点 0件 0点
2. 業務実施体制	業務実施体制	業務を実施するために必要な組織、人員、体制は整っているか。	10	十分な体制である 10点 どちらともいえない 5点 劣っている 0点
	予定技術者の保有資格	管理技術者は技術士（総合技術監理、環境、水産、建設）資格を有しているか。さらに、空間情報総括管理技術者を有している場合、1点を加算する。	3	技術士を有している 2点 空間情報総括管理技術者 を有している 加算1点 技術士を有していない 0点
担当技術者のうち最低1名は技術士（総合技術監理、環境、水産、建設）資格を有しているか。		2	技術士を有している 2点 技術士を有していない 0点	
3. 企画提案書	(1) 離島周辺海域の自然条件、社会条件に係る調査	海域の自然条件や社会条件に係る調査について、調査手法が明確かつ適切に記載されているか。	15	大変優れている 15点 優れている 10点 普通である 7点 やや劣っている 3点 劣っている 0点
	(2) 洋上風力発電と漁業・航路等との関係に係る調査	ヒアリング先、ヒアリング内容及び情報収集方法について、明確かつ適切に記載されているか。	15	大変優れている 15点 優れている 10点 普通である 7点 やや劣っている 3点 劣っている 0点
	(3) 先行地域における漁業共生や地域振興に係る調査	先行地域における漁業共生や地域振興に係る調査について、調査手法が明確かつ適切に記載されているか。	15	大変優れている 15点 優れている 10点 普通である 7点 やや劣っている 3点 劣っている 0点
	(4) 地元漁業関係者等への情報共有と意見交換	地元漁業関係者等への情報共有や意見交換会の手法について明確に記載されているか。	15	大変優れている 15点 優れている 10点 普通である 7点 やや劣っている 3点 劣っている 0点
4. 工程管理、その他	工程管理	効率的かつ確実なスケジュールになっているか。	5	大変優れている 20点 優れている 15点 普通である 10点 やや劣っている 5点 劣っている 0点
	地元優先	北九州市内の企業であるか。	2	北九州市内の企業である 2点 北九州市内の企業ではない 0点
	その他事項	本事業全体を適切かつ有効に実施するための留意点、追加提案があるか。	3	大変優れている 3点 普通である 1点 劣っている 0点
5. 価格	業務コストの妥当性	提案に対して見積内容が妥当であるか。	5	大変優れている 5点 普通である 3点 劣っている 0点